

2011 年 二宮杯マッチレース in 南伊勢
Ninomiya Cup Match in Minami-Ise 2011
2011 年 5 月 27 日 - 29 日
27 - 29 May 2011
レース公示
Notice of Race ver2.1

1. 主催等

共同主催 : 日本ヨットマッチレース協会 (JYMA)、志摩ヨットハーバー
協力 : (株)ハリケーン、ヴィーヴルオーシャンクラブ

2. 開催地

本大会は志摩ヨットハーバー (南伊勢町)にて開催される。

3. イベント・グレーディング

本大会は ISAF グレード4 として申請している。また、JYMA グレード係数 1.5 の大会である。
ISAF グレードは、ISAF Match Race Rankings Sub Committee による再検討の課題となる。明確な理由がある場合、本大会のグレードは変更されることがある。

4. 予定プログラム

4.1 予定プログラムは以下の通りである。

5 月 27 日 (金) 準備

12:00 レース本部オープン
12:00 ~ 14:00 準備ミーティング、受付、体重測定
14:00 ~ 16:00 レース艇の準備。時間があればプラクティス
16:00 ~ 17:00 レース艇の最終チェック
17:00 レース本部クローズ

5 月 28 日 (土) レース 一日目

08:00 レース本部オープン
08:00 ~ 09:00 受付、体重測定
09:00 ~ 09:30 艇長会議
09:45 レース艇ドックアウト
10:30 第 1 マッチ注意信号
17:00 ~ 18:00 アンパイアブリーフィング / 艇長会議 (翌日分)
18:00 ~ 19:30 レセプション

5 月 29 日 (日) レース 二日目

07:30 レース本部オープン
08:00 レース艇ドックアウト
09:00 引き続き行われる予定のマッチの注意信号
16:00 ~ 16:30 アンパイア・ブリーフィング
16:30 ~ 17:00 表彰式
17:00 レース本部クローズ

4.2 天候等の理由により4.1 の日程で大会が開催できなかった場合、本大会は中止されることがある。
中止の手続きは 20 項を参照のこと。

4.3 主催団体が免除した場合を除き、4.1 で予定されている艇長会議、アンパイアブリーフィング、レセプション、表彰式へのスキッパーの参加は義務である。

5. 参加資格

5.1 スキッパー

5.1.1 本大会には 8 名のスキッパーが招待される。招待されるのは以下の資格を満たすスキッパーである。
ただし、志摩 YH の受け入れ体制に余裕ができた場合には、10 名まで招待枠を拡大することがある。
(a) 2011 年 4 月 1 日時点での JYMA ランキング 1 位から 4 位までのスキッパー。
(b) 葉山マリーナヨットクラブ (HMYC) が推薦する 1 名のスキッパー。

- (c) 志摩ヨットハーバーによって招待された2名のスキッパー。
- (d) JYMA 会長推薦による1名のスキッパー。
- (e) キャンセル待ち。
 - (a)~(e)の招待の結果、出場枠に余裕ができた場合には、指定の期日までにインヴィテーション・オファーを提出したスキッパーの中からランキング順に招待する。
- (f) さらに出場枠に余裕ができた場合には、(a)に準じて招待する。招待枠が8から10に拡大された場合も、これに該当する。

5.1.2 参加資格のあるスキッパーは6項に規定する手続きを経た後に参加が承認される。また、参加スキッパーは、以下の会員資格を大会開催日前日までに取得していなければならない。

- (a) 2011年度 JYMA スキッパー-会員資格。
- (b) 2011年度 JSAF 会員資格。
- (c) 有効な ISAF セイラーID (ISAF ホームページ www.sailing.org/isafsailor)で、無償で簡単に取得できる。

5.1.3 外国籍を有するスキッパーの場合、在籍国の有効なナショナル・オーソリティのメンバー資格を満たしていれば5.1.2(a)(b)の資格は免除される。

5.1.4 参加を認められたスキッパーは、緊急の場合を除いて、レース中常時ヘルムを取らなければならない。

5.2 クルー

5.2.1 参加を認められるクルーは、スキッパーにより指名され、受付時に提出されるクルーリストに記名された者でなければならない。

5.2.2 参加クルーは大会開催日前日までに下記の会員資格を取得していなければならない。

- (a) 2011年度 JYMA 会員資格。
- (b) 2011年度 JSAF 会員資格。

5.2.3 外国籍を有するクルーの場合、在籍国の有効なナショナル・オーソリティのメンバー資格を満たしていれば、5.2.2の資格は免除される。

6. 参加手続き

6.1 参加資格のあるスキッパーは本項に規定された手続きを経ることによって本大会への参加が承認される。参加承認は遅くとも5月9日(月)までに各スキッパーへeメールもしくは電話等で通知される。

6.2 [参加申込]

- (a) 5.1.1(a)(b)に該当するスキッパー(ランキング上位4名、HMYC推薦選手)。
本公示後、該当スキッパーにJYMAより直接インヴィテーション・メールを発信する。インヴィテーション・メールを受けたスキッパーは、指定された日時までに参加意思の有無を返信すること。
- (b) 5.1.1(d)(e)(f)のキャンセル待ち及び招待枠(志摩YH推薦枠、JYMA会長推薦、一般枠及び女子選手枠)を希望するスキッパー。
本NorとともにHP上に掲示されたインヴィテーション・オファーのフォーム(MSワード文書)に必要事項を記入し、4月25日(月)22:00までにeメールに添付して、下記アドレスに申し込むこと。
koutan.imazu@nifty.com 今津浩平 宛

6.3 [参加料その他の費用の支払い]

参加を承認されたスキッパーは以下6.4項の費用全額を2011年5月13日(金)までに下記口座へ振り込まなければならない。

振込口座 :三井住友銀行 歌島橋支店 普通 3386285 東 泰孝 (ひがしやすたか)

6.4 [参加料]

参加料は1チーム 40,000円である。

6.5 [ダメージ・デポジット]

ダメージ・デポジットは預からない。

6.6 [レセプション・フィー]

レセプション・フィーは1名3,000円である。

志摩ハーバーサイドヴィラの宿泊者は、一泊二食8,000円にレセプションフィーが含まれる。
(夕食代分がレセプションフィーに充当される)

6.7 [参加受付]

参加を承認された各チームは、4.1 予定スケジュールに示された参加受付の期間中に、クルーリストを提出し、参加受付を完了しなければならない。

6.8 [体重測定]

参加を認められた各チームは、4.1 予定スケジュールに示された体重測定の期間中に、チーム全員の体重を測定しなければならない。

7. ルール

7.1 本大会は以下の規則により運営される。

- (a) 付則 C を含むセーリング競技規則 (RRS 2009 - 2012)に定義された規則。
- (b) ハンドリング・オブ・ボーツ (SI アペンディックス C)が適用され、それはプラクティス 中にも適用される。クラスルールは適用されない。
- 7.2 今回のレースにおけるアンパイアリングは「オンザボートアンパイアリング」方式にて行われる。各艇は1名のアンパイアを同乗させて帆走しなければならない。当方式の詳細については、別途帆走指示書 (SI)に記載される。

8. ボートとセール

- (a) 本大会は志摩 YHが管理する J/ 24にて行われる。
- (b) 4 艇もしくは 6 艇のレースボートが用意される。
- (c) 以下のセールをそれぞれの艇に供給する。
メインセール、ジブセール、スピネーカー各 1 枚
- (d) 艇は原則としてステージごとに抽選により各スキッパーに割り当てられる。再抽選は RC の指示によって行われる。

9. 乗員 (スキッパーを含む)

- 9.1 1 チームの最大乗員体重は 340kg であり、体重測定は最低限シャツとショーツを着用した状態で行われる。
- 9.2 1 チームの搭乗人数の制限はない。(a)の制限体重内であればクルーは交代してもかまわない。ただし、第 2 レース以降のクルーの人数は第 1 レースに乗艇した人数より多くても少なくともいけなくない。また、クルーの交代のために要する時間はスタート時間延期の要求の対象とはならない。
- 9.3 登録されたスキッパーが大会を続行することができない場合、主催者はそのスキッパーによって登録されたオリジナルクルーを代役として認めることができる。
- 9.4 登録されたクルーが大会を続行することができない場合、主催者は交代クルー、一時的な交代、その他の調整方法を認めることができる。
- 9.5 乗員のうち少なくとも 1 名は旧 5 級小型船舶操縦士または新 2 級小型船舶操縦士 (5 トン限定)以上の免許を所持しており、海上に出るときは常時携帯していなければならない。

10. イベントフォーマット

最終的な参加スキッパーの人数によって決定されるため、後日 SI アペンディックス B として示される。

11. コース

- (a) コースはスターボード・ラウンドの風上/風下レグで、ダウンウインド フィニッシュである。
- (b) 予定コースエリアは三重県五ヶ所湾内である。

12. 広告

- 12.1 艇と装備が主催団体によって提供されるので、ISAF レギュレーション 20.3.2 が適用される。各艇は、主催団体から供給される広告を表示することを求められる場合がある。この広告はカテゴリー C の広告である。
- 12.2 広告に関するルール違反は、競技者による抗議の対象とはならない (RRS60.1 の変更)。

13. 賞

第 1 位には、二宮杯が贈られる。

また、第 1 位には JYMA 賞が贈られる。

主催団体は競技者の不品行、あるいは公式行事への出席を含むリーズナブルな要求に応じることの拒否に対して、賞を減じることがある。

当レガッタの上位 1 選手は、本年 11 月 21 日 (土)~23 日 (祝)の日程で葉山マリーナにて開催される予定の「全日本マッチレース選手権大会」の出場権を得る。

また、当レガッタの上位選手は、下記日程の海外レースオーガナイザーから JYM A に対して招待が届いた場合、JYM A 代表選手として推薦される。 記： イベント初日が 6 / 20 ~ 9 / 25 の海外レースイベント

14. メディア、映像および音響

主催団体は、大会期間中に採集された映像 (肖像を含む)と音響を無償で使用できる権利を有するものとする。

15. 削除

16. 削除

17. 請求の否認

大会に参加するすべての者は、自己のリスクで参加している。主催団体、その提携者および任命を受けた者は、原因が何であれ、損害、損傷、負傷または被った不都合に対する責任を否認する。

18. 艇体、セール、艙装その他備品のダメージの補償

- 18.1. 原則として各スキッパーは乗艇した艇体とそのセール、艙装その他備品のダメージや損失について全責任を負う
- 18.2. 主催者から支給された以下の備品の紛失、破損は、理由のいかんを問わず当該艇の責任であり、該当金額(消費税別)を大会本部に対して支払うこととする。
ウインチハンドル :13,000 円/1 本
抗議旗(Y 旗) :5,000 円/1 本
識別旗、B 旗、損傷旗 :各 3,000 円/1 枚
- 18.3. 今回使用されるレース艇が加入している艇体保険の免責額は 150,000 円である。ただし、これは損傷を起こした際に選手が負うべき最大限度額ではない。
- 18.4. 帆走指示書アペンディックス C (ハンドリング・オブ・ボーツ)に違反した結果生じたダメージは艇体保険適用の対象とはならない。
また、接触事故によって生じた艇体、セール、艙装その他備品のダメージ修理費用のうち、艇体保険でカバーされない分の負担は、原則として当事者間の協議による。
- 18.5. 前項に該当するダメージが生じた場合、各スキッパーは帰着後 30 分以内にコンディション・レポートの他に別書式のダメージ・レポートをRC に提出し、口頭でその概要を報告する義務がある。
- 18.6. レース中でない時に生じた接触事故によってダメージが発生したときも、各スキッパーは前項に定められた報告をしなければならぬ。その修理費用の負担割合は 18.5 に従って当事者間の協議によるものとするが、当事者間の要請があった場合、レース委員会はプロテスト委員会のアドバイスを含めた勧告をすることができる。
- 18.7. 18.2、18.4 および 18.6 項のダメージ修理費用は、負担額が確定した後、各スキッパー宛に請求するものとする。
- 18.8. 大会の進行を妨げるような重大なダメージを引き起こしたスキッパーに対して、レース委員会はダメージの修理が完了するまでの間、そのスキッパーの成績を不戦敗とする場合がある。

19. 選手のその他の義務

- (a) 各スキッパーは少なくとも1 名を、5 月 27 日(金)のレース準備のために派遣しなければならない(正午の準備会議までに会場に到着していなければならない)。派遣できないときは、その旨事前に主催者に連絡を入れた上で、その代替費用 10,000 円を支払う必要がある。他チームの選手を代用に立てることは、原則として認めない。
- (b) すべての競技者は、自分たちのレースがないときには、実行委員会やレース委員会の指示の下、レース運営の補助をしなければならない。

20. 大会の延期、中止

- 20.1 本大会が天候等何らかの理由によって実施できない場合、大会は中止とされ、連絡は以下の手続きによる。
 - (a) 大会前日の 5 月 26 日(木)までに中止が決定された場合、その旨を JYMA ホームページ上に掲示するとともに、各スキッパー宛に通知される。
 - (b) 5 月 27 日(金)以降に中止が決定された場合は、状況に応じたふさわしい方法により各スキッパーへ通知される。
- 20.2 本大会が中止された場合、エントリー費は以下の基準によって扱われる。
 - (a) 5 月 26 日(木)までに中止が決定された場合 :エントリー費の 90%を返却する。
 - (b) 6 月 27 日(金)12:00 までに中止が決定された場合 :エントリー費の 70%を返却する。
 - (c) (b)以降に中止が決定された場合 :エントリー費は返却しない。

21. インフォメーション

- 21.1 帆走指示書は 5 月 20 日(金)までに JYMA ホームページ (<http://www.matchrace.gr.jp>)上に掲示される予定です。
- 21.2 JYMA 及び JSAF 入会手続きは大会前日までに終了させてください。当日、会場では一切手続きはできませんのでご注意ください。

志摩ヨットハーバーからのご案内

1) 宿泊のご案内

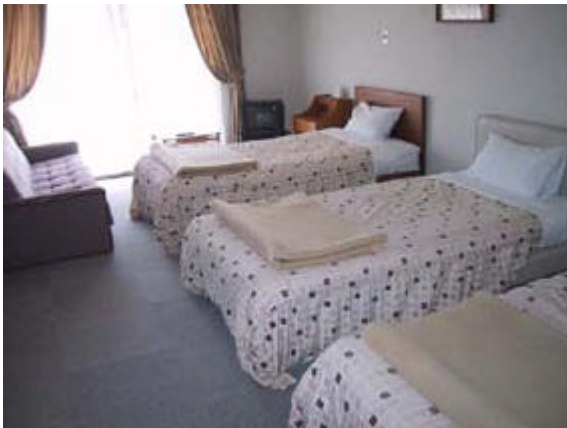
5/27(金)より、志摩ヨットハーバー内「志摩ハーバーサイドヴィラ」に宿泊することができます。
一泊二食付き8,000円/人、一泊朝食付き5,000円/人 でご用意しています。

ただし、お早めのご予約をお願いします。

6/20(土)分は、一泊+レセプション費、朝食で8,000円/人となります。

<志摩ハーバーサイドヴィラ> 室内

左 洋室 右 和室



<志摩ハーバーサイドヴィラ> 外観



2) 昼食お弁当のご案内

土曜日、日曜日ともに、お弁当を手配できますので、ご利用ください。

@500円。当日、海上までお届けします。

大会初日の分は、大会前々日までに今津までE-mailにてお申し込み下さい。

koutan.imazu@nifty.com 今津 浩平

二日目の分は、現地会場にて申し込みを受け付けます。

本大会に関する問い合わせ先

今津 浩平 (本大会の事務局担当)

携帯TEL: 090-1675-5502

E-MAIL: koutan.imazu@nifty.com

エントリーフィー・レセプション参加費 振込先 (再掲)

口座名義 「東 泰孝」(ひがし やすたか)

三井住友銀行 歌島橋支店 普通 3386285

宿泊の問い合わせ・申し込み

清水 次人 志摩ヨットハーバー ハーバーマスター

TEL :0599-66-0933

FAX : 0599-66-0341

志摩ヨットハーバーのURL

志摩ヨットハーバーへの交通アクセス等は、以下をご参照ください。

<http://www.minogolf.co.jp/sima.html>